令和7年第1回白岡市議会臨時会市長提出議案の概要

議案第1号 令和6年度白岡市一般会計補正予算（第10号）

今回の補正予算は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金のうち推奨事業メニュー分を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対する支援を図るため、歳入歳出それぞれ8,289万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ195億6,082万1千円とするものであります。

まず、歳出であります。民生費につきましては、物価高騰の影響により、光熱費、食材費などの運営経費の増加が見込まれる障害福祉サービス事業者、介護サービス事業者等の運営する事業所を支援するため、障害福祉サービス事業所等物価高騰対策支援事業及び介護サービス事業所等物価高騰対策支援事業を追加するものであります。

また、同様に運営経費の増加が見込まれるこども食堂の運営団体を支援するため、こども食堂支援事業を追加するものであります。

衛生費につきましては、脱炭素の取組の推進及び原油価格・物価高騰等に直面する家庭におけるエネルギー費用の負担軽減を図るため、省エネ家電買換え促進補助事業を追加するものであります。

農林水産業費につきましては、農業用揚水機の電気料金等の高騰により経営が圧迫されている農業者を支援するため、農業用揚水施設電気料金緊急支援事業を追加するものであります。

商工費につきましては、物価高騰の影響を受けた生活者に対してプレミアム付商品券を発行することによって、市内における消費喚起を促し、市内事業者の支援及び地域経済振興につなげるため、プレミアム付商品券事業を追加するものであります。

次に、歳入であります。国庫支出金につきましては、歳出で計上した事業に活用する物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を増額するものであります。

繰入金につきましては、財政調整基金繰入金を増額するものであります。

す。

最後に、繰越明許費の補正につきましては、衛生費及び商工費においてそれぞれ年度内に事業が完了しない見込みのあるものについて追加するものであります。